

◆ 1月行事予定 ◆

1月の目標

礼儀正しくしよう

1月行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
9	火	始業式 子ども安全の日・一斉下校	20	土	土曜学校公開日④ 道徳授業地区公開講座 書き初め展始 租税教室(6)
10	水	給食始 安全指導・安全点検	21	日	
11	木	席書会(1234ひ) 発育測定(456)	22	月	クラブ活動⑩ 読書活動(12ひ5)
12	金	席書会(65) 発育測定(12ひ)	23	火	避難訓練
13	土		24	水	
14	日		25	木	書写活動(34)
15	月	委員会活動⑨ 発育測定(3)	26	金	書き初め展終 書写活動(654) 学びのキャンパス 弦楽鑑賞(全)
16	火	なかよし班活動 高齢者、障害者疑似体験(4)	27	土	
17	水	笑顔と学びの体験活動(観劇)	28	日	
18	木	書写活動(3ひ)	29	月	ひまわり学級以外4時間
19	金	書写活動(654)	30	火	
			31	水	

2月前半の予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	木	避難訓練	6	火	水曜時程 5時間 2:10下校
2	金		7	水	4時間授業
3	土		8	木	書写活動(3ひ)
4	日		9	金	安全指導・安全点検 書写活動(654)
5	月	委員会活動⑩	10	土	

ひまわり学級 合同遠足

12月12日(火)に特別支援学級合同行事の遠足がありました。蔵前小、金竜小、松葉小学校の3校で科学技術館に行ってきました。ライオンズクラブの方々と一緒に館内を回り科学の不思議について体験を通して楽しく学びました。3校の交流もあり、笑顔いっぱいの遠足になりました。



台東区立教育支援館より

特別支援教育支援員を募集しています

特別支援教育支援員は、生活のスピードがゆっくりであったり、自分の気持ちを上手に表現することが苦手であったりする子供たちをサポートします。特別支援教育支援員が、子供たち一人一人の状況に応じて適切な支援を行うことで、子供たちは学校園で安心して健やかな生活を送ることができます。

身近に特別支援教育支援員として紹介できる方がいらっしゃいましたら、台東区公式ホームページをご覧ください。台東区立教育支援館(5246-5921)にお電話くださいますようお願いいたします。ただし、お子様が在籍している学校園での勤務はできません。



学校だより

松葉小HP



1月号 No. 9

令和6年 1月 9日

台東区立松葉小学校

校長 松尾 敦

Tel 3841-2627

今年もよろしくお願ひいたします

校長 松尾 敦

太平洋赤道域の日付変更線付近から南米沿岸にかけて海面水温が平年より高い「エルニーニョ現象」。この冬はスーパーエルニーニョ現象と呼ばれ、暖冬傾向が続いています。比較的過ごしやすい年末年始だったのではないのでしょうか。松葉小の関係者の皆様、今年もどうぞよろしくお願ひいたします。本日、3学期の始業式で元気な子供たちと再会しました。正門前での朝のあいさつは昨年と変わらず元気です。本当によかったです。よい年のスタートを切ることができそうだと身をもって感じているところです。今年松葉小学校開校120周年を迎えます。まさに幸先のよいスタートとなりました。

さて、令和6年は辰年です。十二支の中で唯一空想上の生き物です。「辰」の字には特に生き物の龍・竜という意味はないようで、方位や時刻を表しています。ただし「辰」のイメージとして他の干支と同様にドラゴンをあてはめているとのこと。また、「龍」の文字にはワニの意味もあるとか、中国では神聖で力強い存在とされ縁起のよい生き物だから十二支の一つとなったといった諸説があるそうです。

日本では龍・竜・辰の字は人の名前に使われることがあります。龍の字が簡略化されたものとされる「竜」の字は、台東区では「金竜山」や「竜泉」などでおなじみです。また、龍・竜は文学作品や日本各地の民話にも出てくるため、そういう意味でも親しみのある生き物と言えます。それでは、日本の民話などで「龍・竜」はどのように描かれているのでしょうか。



○「龍の子太郎」 作 松谷みよ子

掟を破った罰として龍の姿に変えられた太郎の母親。成長した太郎は祖母からそのことを聞き、母親を助けに行く決心をし、旅に出ます…。掟破りの制裁として龍の姿に変えられてしまったところから、龍はこの世のものとは思えない姿をした恐ろしいもの、近寄りたがいのものとして描かれていることが分かります。

○竜と琵琶法師 長野県の民話

祭りの夜に大水を出して、ふもとの村を流してしまおうとしていた竜。竜からその話を聞いた琵琶法師は、竜との約束を破って村人にそのことを明かし、村を助けます。村人は法師に感謝しますが、法師は姿を消してしまいました。山の池には法師の琵琶が浮かんでいて…。人の営みを簡単に壊してしまうほど、竜には強大な力があることが分かります。そしてそんな竜を怒らせると恐ろしいことになるのですね。

○竜とニワトリ 沖縄県の民話

人間の娘の姿に化けた竜が耳の痛みを訴え、医者のところに行ってきました。医者はすぐに化け物だと見破りましたが黙って診てやると、耳の中でムカデが暴れていました。医者は正体を現すよう告げ、竜は素直に元の姿に戻りました。医者は竜の耳の中にニワトリを入れてやると、しばらくしてニワトリがムカデをくわえて出てきました…。怒ると大雨を降らせ、竜巻を起こす竜であっても、人の力を頼ることがあるようです。

三つ目の民話の竜は少々かわいらしく描かれていますが、やはり竜と言えば強く恐ろしい力をもった生き物として描かれる傾向があるようです。その強大な力を借りて、松葉小学校が120周年の年にさらに大きく発展することができるよう、縁起にあやかりたいと思っています。関係者の皆様、改めて今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

持久走校内記録会

松葉小学校校庭にて

1年生



小学校に入学してから初めての持久走。はじめは「そんなにたくさん走れないかも・・・。」と不安顔だった子どもたちでしたが、練習を積み重ねる毎に自分のペースを掴み、自信をもって走ることができました。自分の記録更新を目標に、1年生は、800m(校庭8周)を走りました。大会後は、どの子ども達成感溢れた爽やかな表情を浮かべていました。

2年生



2年生は、校庭8週の800mを走りました。11月末から休み時間や授業内で一生懸命練習し、持久走に取り組んできました。天候が不安定な中の開催でしたが、無事に実施することができました。野生のハクビシンも応援に来てくれました。練習の成果もあり、当日は多くの子ども自己ベストを更新して嬉しそうな笑顔浮かべていました。

3年生



3年生は、1200m(校庭12週)を走りました。自分のベストタイムを出すことをめあてにして、2週間あまり練習してきました。自分の力を発揮しきれるように練習してきました。高いモチベーションと集中力で本番に臨むことができ、多くの子どもたちが自己ベストを更新しました。

4年生



4年生は、1200mを走りました。全校での休み時間の練習に加えて、授業の時間にも取り組みました。自分のタイムを確かめ、1周をどれくらいの速さで走ればよいか考えました。当日はとてもよい気候になり、やる気満々で走りました。多くの児童が自分の記録を塗り替え、素敵な笑顔を見せていました。

5年生



5年生は、16周(1600m)を走りました、昨年よりも、4周多く走ることに、「自信がないな。」と嘆く児童がいましたが、いざ走ってみると、「楽しかった!」「余裕!」と笑顔で話している子供たち多かったです。記録会では、自己のめあてに対して、全力で取り組む姿が見られました。

6年生



6年生は、体育の体づくり運動領域の学習の一つとして、運動に取り組みました。「同じペースで走り切る」ことをめあてにし、自分に合った走り方を見付ける練習を行いました。運動が苦手な児童でも、できるだけ速いペースで走ることを目指すなど、意欲的な姿がたくさん見られました。

ひまわり



ひまわり学級は、5分間走を練習する度に一人一人自分なりの目標とする周回数を決めて、走りました。取組を続けることで少しずつ走る距離が伸び、目標にしていた周回の数も増えていきました。持久走記録会当日も、走ることに集中し自己ベストを伸ばすことができました。

6年生校外学習
東京グローバルゲートウェイ(TGG)
～12/22～



外国人のスタッフと英語だけを使って関わり合いながら体験活動に取り組みました。外国語を使ってコミュニケーションをとることについて、自分なりの考えをもつことができました。